



市議会だより

OTA City council No.91

発行:太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

主な掲載記事

- P.2 ~P.4 ……総括質疑
- P.4 ~P.6 ……常任委員会、予算特別委員会など
- P.7 ……3月定例会の議案審議結果など
- P.8 ……新議員の紹介

第6期太田市議会がスタート

4月23日執行太田市議会議員選挙により、新たに30人の議員が選ばれました。5月18日に開かれた臨時会では、議長、副議長の選挙をはじめ、各常任委員会等の構成が決まり、新体制による市議会運営がスタートしました。

6月定例会の日程

- 6月15日(木) 本会議 一般質問 ※午前10時開会
- 6月16日(金) 本会議 一般質問
- 6月19日(月) 本会議 一般質問 市長提出議案の説明
- 6月21日(水) 本会議 議案質疑 委員会付託
- 6月26日(月) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 6月27日(火) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 6月30日(金) 本会議 委員長報告など

※6月15日(木)を除き、午前9時30分開会。どなたでも傍聴できますので、お気軽にお越しください。

太田市議会事務局
☎0276-47-1806 E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

太田市議会ホームページから 議会中継や会議録をご覧いただけます

本会議の詳細は、太田市議会ホームページ内の市議会インターネット中継及び会議録検索からご覧いただけます。

また、冊子による会議録も市立図書館などにご用意しています。

なお、3月定例会の会議録については、6月下旬に公開予定です。



就任のごあいさつ



議長:矢部 伸幸



副議長:高田 靖

このたび、5月18日の臨時会におきまして、太田市議会第18代議長、第20代副議長に就任いたしました。

誠に光栄なことと存じますとともに、その重責を痛感しております。

さて、長きにわたるコロナ禍への対応も、5月8日から感染症法上の位置付けが5類となり、少しずつ自粛ムードから脱却し、私たちの生活は新たな局面を迎えようとしています。このような中スタートした、第6期太田市議会の役割は、なお一層大きなものになると考えております。

また、社会情勢に目を向けますと、物価高騰による市民生活や経済活動への影響、少子高齢化への対応、子育て支援、あるいは防災対策など、市民の平穏な生活を守るための課題が山積しております。

こうした課題に対応するべく、市民の皆さまから負託を受けた二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分に果たせるよう、議員間ではもとより、執行者とも、しんしん真摯な議論を重ねながら、諸課題の解決に尽力していく所存でございます。

今後とも、本市議会に対しまして、絶大なるご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げまして、就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

3月定例会 総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

代表総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び
予算について
—第2次太田市総合計画第7次実施計画の
推進について—



太田クラブ 白石 さと子

議員 第2次太田市総合計画第7次実施計画の事業実施見込みを伺います。

企画部長 第7次実施計画は、120事業、総事業費約157億円に対し、当初予算措置額は約149億円を予定しており、措置率は約95%となっています。

議員 第3次太田市総合計画の策定について、所見を伺います。

企画部長 令和5年度から策定を開始し、令和6年9月定例会で基本構想の議案を上程したいと考えています。次期計画も市民や審議会等の意見を聞きながら、策定作業を進めていきたいと考えます。

議員 第7次実施計画の推進について、市長の所見を伺います。

市長 まちづくりは行政だけでなく、市民と協力して行っていくものです。その典型的なものとして、東部幹線と西部幹線の整備が非常に大事だと考えます。太田市は中心部に工場があることから、県道2号線をはじめ混雑道路

が非常に多く、大型車両により道路損傷が激しいことが特徴です。そのため、道路の補修には特に気を付け、すぐに対応できるような体制を作っていくと考えています。



議員 第3次太田市総合計画策定について、所見を伺います。

市長 コロナ禍の3年間で社会生活が失われ、不満を感じている市民も非常に多いと思います。今市民にとって何が必要か、十分に視野に入れて計画を作り、実行に移していきたいと考えます。

- その他の質問
- ・令和5年度の予算編成と行政運営について
- ・子育て支援について
- ・地方創生の取り組みについて

代表総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び
予算について
—本市の農業振興策について—



太田クラブ 町田 正行

議員 市内の水田における耕作放棄地の面積について伺います。

農政部長 令和3年度の調査では、2,574畝の水田のうち、約23畝が耕作放棄地となっています。

議員 農業従事者の減少や耕作放棄地の増加が水稻の所得額に影響していると考えますが、10㍍あたりの水稻農業経営指数について伺います。

農政部長 令和2年度の指数ですが、10㍍あたりの水稻農業経営指数は、3万7千円です。

議員 ロシアによるウクライナ侵攻や円安の影響により、肥料や原油価格が高騰しており、稲作農家の所得はさらに減少していると考えます。本市の単独事業である、農業機械購入助成事業費補助金は、補助金額が総事業費の5分の1以内と少なく、コンバイン等の高額な農業機械の故障によって、農業を続けられなくなり、耕作放棄地の拡大につながる懸念があります。市長より、稲作農家に対する支援の拡

充について、国や県へ働きかけてほしいと考えますが、所見を伺います。

市長 現在の稲作は、広い農地を持って、土地を改良し、大きなコンバインで耕作することができなければ、維持できない時代を迎えています。農家が存続していけるような補助制度を確立してもらうよう、働きかけていきたいと思ひます。



- その他の質問
- ・予算編成について
- ・本市の運動公園市民体育館、新田総合体育館、尾島体育館、藪塚本町社会体育館のエアコン設置について
- ・街灯、防犯灯維持管理について

代表総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び
予算について
—令和5年度予算編成について—



創政クラブ 久保田 俊

議員 本市における令和3年度のふるさと納税の収支状況と、他自治体への寄付金額の状況について伺います。

市民生活部長 令和3年度の収支実績は、3億4千万円程度と考えられますので、収支は黒字でありました。市民が他の自治体へ支払った寄付金額は、平成29年度から令和3年度までの増加率が平均126.4%となっており、今後も増加が予想されます。

議員 現在は黒字収支であり、県内でも5位に付けていますが、収入額の大部分は大口の寄付者によるものです。また、他の自治体への寄付金額も年々増加傾向であり、今後赤字収支となることも懸念されますが、ふるさと納税に対する市長の所見を伺います。

市長 ふるさと納税ですが、自治体同士で税金の取り合いをさせ、しかも中間業者に仲介手数料を支払わなくてはなりません。われわれが納める税金は、市民の幸せのために使うもので

あり、大反対であります。しかし、何億円もお金が流出してしまいますので、今後は担当者を増やすなど、体制を強化していきたいと考えます。大手メーカーのビールなど人気の返礼品が不適合となってしまったので、地ビールを缶ビールに切り替えて、返礼品として活用したいと考えています。さらに、民間の力を活用し、八王子山公園の上にある遊休地をグランピング施設として活用できないかと考えており、社会のためになることは何でも取り込んでいこうと思ひます。

- その他の質問
- ・本市の環境施策について
- ・本市のまちづくり施策について



代表総括質疑



本市の新たな賑わい創出事業について



創政クラブ 矢部 伸幸

議員 本市には、世良田東照宮や日光例幣使街道があることから、徳川家康を主人公とした大河ドラマの放映は大きなチャンスと考えますが、所見を伺います。

教育部長 今年は徳川氏ゆかりの地としての太田を発信できる大きなチャンスであり、徳川氏に関連した展示会を検討していきたいと考えています。

議員 4月に完成予定の太田市総合体育館は、eスポーツに対しても大きな期待ができる施設となっていますが、eスポーツを活かしたにぎわい創出事業について、所見を伺います。

文化スポーツ部長 大型センタービジョンやグレードの高い音響・映像設備の導入により、eスポーツイベントの開催は可能と考えます。今後、群馬県や先進地の動向を注視していきたいと考えます。

議員 にぎわい創出には、オリンピックや大河ドラマなど、機会をとらえたイベント開催が重要と考えます。また、総

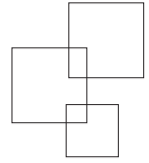
合体育館はにぎわい創出に適した施設であると考えますが、本市の新たなにぎわい創出について、市長の所見を伺います。



市長 いよいよ総合体育館が完成し、バスケットボールの試合の日はお祭りという感覚で、運動公園をいつもにぎやかな状態にしていきたいと考えます。徳川氏も非常に良いマーケティングツールであり、さまざまなチャンスを活かして、本市のにぎわいを創ってきたいと思ひます。

- その他の質問
- ・健全な財政構造を堅持する予算編成について
- ・本市の適正職員数について
- ・高齢者の生きがいづくりについて
- ・本市の教育方針について

3月定例会では、2月20日に5人の議員が代表総括質疑を、21日に4人の議員が総括質疑を行い、令和5年度の施政や財政方針などに関して活発な議論を展開しました。紙面の都合により、質問と答弁の要旨を1人1問ずつ紹介します。なお、総括質疑の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。また、本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。



代表総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び 予算について —不登校支援について—



公明クラブ 高橋 えみ

議員 本市におけるこれまでの不登校支援の取り組みと、令和5年度に予定している取り組みについて伺います。
教育部長 本市では、これまでに教育研究所の相談業務、適応指導教室、おたん通信教室等の事業を実施してきました。5年度以降は、沢野地区と藪塚地区に適応指導教室の出張所を設けるとともに、スクールバスによる送迎も始める予定です。



議員 今後の不登校支援の在り方について、教育長の所見を伺います。
教育部長 同調圧力に負けずに、自分らしさを表現でき、仲間を認め大切にできる学校づくりが重要であると考えます。不登校の未然防止のために、カウンセリング力やスクリーニング力を強化して

いきたいと考えており、5年度は一人一人の児童生徒の困りごとを見える化するアセスメントツールを実験的に導入予定です。個人差に応じた活躍の場の提供や、進路相談、能力開発伸長を行っていきたくと考えます。

議員 多様な学びの場として、市内にもフリースクールが開設されています。学校とフリースクールの連携を強化することで、児童生徒や保護者の安心につながると考えますが、所見を伺います。

教育部長 フリースクールを学びの場として選んだ子どもたちが、社会的自立に向けて歩き出せるように、学校とフリースクールの連携を強く支援していきたくと考えます。

■その他の質問

- ・令和5年度の予算編成と行政運営について
- ・子育て支援について
- ・市民への情報提供について
- ・DXの推進について

総括質疑



北の杜学園のテニスコート地下に 埋没している可能性が極めて高い と市史から読み取れる不発弾の 探査・処理について



日本共産党 水野 正己

議員 北の杜学園のテニスコートの地下に埋没している可能性が極めて高い不発弾ですが、過去に議会質問があったにもかかわらず、9年余りの間放置されてきました。市立学校の敷地内のため、その責任は紛れもなく市にあり、このまま放置するわけにはいきません。磁気探査を実施すべきですが、今後の対応について伺います。

市長 資料では、SUBARU群馬製作所の敷地内に60数発もの不発弾がありますが、誰が確認して太田市史に載せたのか、極めて疑問です。南矢島町や東長岡町で実施した不発弾の処理は、当時周りに住宅があり、目撃証言が複数ありました。このように確認した人が複数いる場合に、調査をしたり、掘削したりといった事業に着手するというのが原則となっています。

議員 戦後1、2年の間に、米軍が当時の中島飛行機に命じて調査をして、中島飛行機の社員の証言に基づいた被弾図として市史に載っており、極

めて確度が高いと考えます。北の杜学園の地下に埋没している可能性がある不発弾は1発であり、1千万円の費用がかかっても、500万円は国が負担することとなりますが、調査について所見を伺います。

市長 今までの不発弾に対する考え方は、複数人の証言があって初めて着手するというのが原則となっています。戦後78年ですから、早くこういったことは済ませたいですが、原則通りにやらせていただきたいと考えます。



■その他の質問

- ・物価高騰対策、地産地消の推進について
- ・公契約、インボイスについて

総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び 予算について —バリアフリー対応強化について—



公明クラブ 星野 一広

議員 視覚障がい者誘導用ブロック、いわゆる点字ブロックの設置状況について伺います。

福祉こども部長 点字ブロックについては、おおむね3年に1度県から希望調査があります。これまでに要望があり選定された太田駅南口の3カ所について、令和3年度に2カ所を整備、4年度中に残る1カ所の施工が予定されています。



議員 今後さまざまな団体等から要望があった場合の点字ブロック設置の推進について、所見を伺います。

都市政策部長 本市においては、安全対策として、一部の市道で、歩道の交差点や部分的な区間に点字ブロックが設置されています。点字ブロックの

設置には、群馬県や警察など関係機関との連携・協議も必要となると思われませんが、視覚障がいのある方の安全を第一に考え、研究していきたくと考えます。

議員 点字ブロックの設置を推進し、心配なく歩ける環境をつくってほしいと考えます。太田市役所、太田駅などさまざまなポイントがあると思いますが、点字ブロック設置の推進について、市長の所見を伺います。

市長 例えば、太田市役所から太田市福祉会館までの道を点字ブロックでつなぐのは、非常に難しいと考えます。車で目的地まで行ってもらう方法を考えるのが一番良いと考えますので、研究し、全力で対応していきたくと思えます。

■その他の質問

- ・予算編成と物価高騰について
- ・高齢者に対する施策について
- ・若年がん患者在宅療養支援事業について

総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び 予算について —(仮称)太田西複合拠点公共施設に ついて—



太田クラブ 大川 敬道

議員 (仮称)太田西複合拠点公共施設は、図書館、保健センター及び行政の窓口機能を統合し、太田市西部地域のにぎわいの拠点となる施設を目指すものですが、各施設の休館日、開館時間、取り扱う業務について伺います。



企画部長 (仮称)太田西複合拠点公共施設は、老朽化した新田図書館を移転させるとともに、新田、藪塚本町の両保健センターを集約します。行政窓口機能については、西サービスセンターを移転させ、木崎、生品、綿打の3行政センターの窓口業務を集約する予定です。休館日や開館時間については、現在関係課と協議中であり決定し

ていませんが、現在の運営と比べ市民サービスの低下を招かないよう、早めに方向性を定めたいと考えています。

議員 本施設は令和6年度の完成予定ですが、近いうちに機能、休館日、開館時間等を示すべきだと考えます。また、木崎、生品、綿打の3行政センターの統合によって窓口が遠くなる方もおり、行政サービスの低下を防ぐためにも、現在の運営形態を維持するべきと考えますが、市長の所見を伺います。

市長 運営形態については、まだ時間的な余裕があるため、決定していません。また、市民課と同様の窓口にしたと思っていますので、太田市役所まで来るよりもかなり近くなると思えます。

■その他の質問

- ・太田市公共施設等総合管理計画について
- ・ごみ減量の施策推進及び環境教育について
- ・不登校児童生徒への取り組みについて

総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

総括質疑



令和5年度施政並びに財政方針及び予算について
—地方都市の優等生としての本市の更なる都市機能の充実と今後のまちづくりについて—



市民の会 尾内 謙一

議員 太田強戸スマートインターチェンジ周辺整備について、隣接する市有地に、ドッグランや小動物と触れ合える施設として「ペットランド」、「アニマルパーク」などを建設することにより、本市が進める子育て支援の充実につながると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 太田強戸スマートインターチェンジの周辺整備ですが、八王子山公園の周辺には、民間の力を活用し、グランピング施設を造りたいと考えています。また、隣接市有地はとても難しいところであり、動物と触れ合える施設というのは非常に良いと考えます。広い土地を利用して何かできないかと考えており、提案のあったアニマルパークについても、検討していきたいと思えます。ぜひ皆さんに提案していただき、高速道路ということを考えれば非常に良い環境ですので、有効活用していきたいと思えます。

議員 子どもたちにとっては小動物

と触れ合う場となり、周辺地域の活性化にもつながると考えます。近くにはぐんまこどもの国がありますが、動物に関連する施設はないことから、相乗効果も期待できます。必ずや周辺地域の魅力づくりに寄与する施設となると考えますが、実現に向けて市長の所見を伺います。

市長 ペットを中心に活用することは非常に良い案だと思いますので、これを中心に検討していきたいと思えます。周辺には民間のドッグラン施設もありますので、連携しながら、双方に有益な環境をつくり出せるよう、地域住民の皆さんと協力していきたいと思えます。



報等のほか、滞納処分の執行停止情報、住民税の非課税情報等について、所管課が債権放棄を目的とする場合に限り、業務遂行に必要な範囲で利用及び提供を行います。

問 個人情報の目的外利用等の根拠が、太田市個人情報保護条例から個人情報の保護に関する法律へと変わることによる影響について、伺います。

答 運用上の影響はなく、従前通り所管課からの照会に対応します。

審査結果 原案可決

■町の区域の変更について

問 区域変更に伴い住所変更が生じる範囲及び対象者への周知状況について伺います。

答 東矢島町から南矢島町への変更が1戸、南矢島町から東矢島町への変更が17戸となっています。区域変更については事前に対象者へ周知し、理解を得ています。

審査結果 原案可決

■財産の処分について

問 旧太田市立葦川西小学校及び旧太田市立葦川西小学校放課後児童クラブの地域における今後の利活用方法について伺います。

答 優先交渉権者である法人は、体育館及びグラウンドを整備し、地域への開放の提案のほか、災害時には避難所として地域防災の拠点としての活用も提案しています。より具体的な利活用方法は財産処分後に法人の判断により決定されることとなりますが、可能な限り地域の意向や要望に協力いただけるよう努めていきたいと思えます。

問 提案基準価格の算定方法について伺います。

答 固定資産税評価額から土地の基準価格を設定し、当該基準価格から市が算出した建物の解体撤去費用を差し引いた額としています。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市体育施設条例の一部改正について

問 現在把握している設備面等の課題について伺います。

答 施設の取得に当たり、事前に不具合が生じている設備等の報告を受け、前所有者によって主な修繕が行われた後に引き渡しを受けました。今後、運用に当たり、修繕の必要があるところについては、他の改修工事と併せて施工し、公共施設としての機能を果たすことができるよう、十分な対応を図りたいと思えます。

問 今後のグラウンド管理について伺います。

答 スポーツ学校が移転するまでの間は、スポーツ施設管理課の所管施設として、所属の現業職員等のノウハウを活かして管理していきたいと思えます。移転後はスポーツ学校に管理主体が移ることに

なりますが、良質なグラウンド環境を維持していくためには、専門的な知識・技術の活用が必要であることから、専門業者への業務委託を検討しています。また、芝刈り機等のグラウンド管理に必要な備品類については、新年度に購入する予定です。

審査結果 原案可決

健康福祉委員会

■太田市長寿祝金条例の一部改正について

問 有識者や住民で構成する敬老事業検討委員会で議論された内容について伺います。

答 支給年齢を絞ることにより生み出される予算を、経済的支援が必要な高齢者や健康寿命を延ばす事業に充ててほしいという意見が多く出され、見直しに反対する意見は特にありませんでした。

問 今後、高齢者人口が増えていく中で、全体の予算額を増やさないことは市民サービスの低下につながると考えますが、所見を伺います。

答 区長をはじめ、さまざまな有識者の意見を聞いた上で十分に検討を重ねて決定したことであり、サービスの低下を招かないよう、限られた予算の中で効率的に執行していきたいと思えます。

審査結果 原案可決

■太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について

問 条例改正による保育士増加への効果について伺います。

答 各保育園等で求める保育士の人数は年によって変動があるため、人数増加の効果を把握することは困難です。しかし、貸付要件を緩和することにより、5年間継続して勤務できない場合は、ただちに貸付金返還を求めるといった内容から、市内の保育園等を辞めても6カ月以内に他の市内の保育園等に再就職した場合には返還猶予期間が継続することになるため、市内の保育園等への就職の動機づけが高まるといった効果が期待されると考えられます。

審査結果 原案可決

■太田市第3子以降出産祝金支給条例の廃止について

問 本事業の廃止による市の財政負担について伺います。

答 国で新たに創設された事業に対し、事業費の6分の1が市の負担となり、対象見込み数から換算すると負担額はほとんど変わりません。

問 今後、本市として第3子以降の出産に対する新たな事業実施の考えについて伺います。

答 子育て世帯ベーシックサービス事業により、保育園等に通う園児に対する給食費助成を第1子から対象とするなど、幅広く補助していく施策をとっています。国においても今年4月に子ども家庭庁が発足されるなど、子育て施策について今後ますます力を注いでいくと思われるた

委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨をお知らせします。

総務企画委員会

■群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について
審査結果 原案可決

■太田市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定について
審査結果 原案可決

■公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について
審査結果 原案可決

■太田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について
審査結果 原案可決

■太田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

問 本条例改正に伴い、育児休業が取得できなくなる任期付短時間勤務職員の任期及び勤務時間について伺います。

答 現時点において具体的な想定はしていません。

審査結果 原案可決

■太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市債権管理条例の一部改正について

問 債務者情報の目的外利用及び目的外提供の具体例について伺います。

答 公簿等から取得可能な住民票の所在関係や戸籍による相続関係、破産情

め、国の動向を注視するとともに、本市においても他市に先駆けて何かできることはないか、今後研究を進めていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市国民健康保険条例の一部改正について

問 改正後の出産育児一時金の支給額の根拠について伺います。

答 社会保障審議会医療保険部会において審議された中で、公的病院、私的病院、診療所の各施設における出産費用の平均額の推計を勘案し、支給額の引き上げがなされました。

問 支給額の引き上げによる出産費用の便乗値上げについて伺います。

答 都市部と地方部での地域差により出産費用が異なりますが、各医療機関が出産費用や施設の状況、特色等を公表することで、妊婦が適切に医療機関を選択できるよう、見える化を図ることが今後求められると考えます。

審査結果 原案可決

都市産業委員会

■太田市新田緑のリサイクルセンター条例の廃止について

問 本施設の廃止についての周知及び利用者から寄せられた具体的な意見について伺います。

答 2月1日からチラシの配布やホームページにより周知を図っています。利用者からは不便になるため継続を望む声など、10数件の問い合わせが寄せられました。

問 本施設廃止後の搬入先及びその際の利用料について伺います。

答 廃止後は太田市及び邑楽町の2つの処分業者が搬入を受け入れる予定です。利用者が搬入する際、10kg当たりの消費税込みの利用料については、太田市の業者は121円、邑楽町の業者は110円となりますが、持ち込む量によっては、現状より安価になります。

問 市民が直接搬入する家庭系及び業者が搬入する事業系に係る樹木の剪定枝等の持ち込み状況について伺います。

答 令和4年4月から5年1月までの間、家庭系が5,386件、重量524.6トンであり、一方、事業系が681件、重量143.1トンでした。

審査結果 原案可決

■太田市農村環境改善センター条例の廃止について

審査結果 原案可決

■太田市手数料条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市下水道事業区域外接続分担金に関する条例の制定について

審査結果 原案可決

■太田市公共下水道事業設置条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市下水道条例の一部改正について

■太田市コミュニティ・プラント条例の一部改正について

■太田市農業集落排水処理施設条例の一部改正について

■太田市戸別浄化槽の整備に関する条例の一部改正について

問 本条例改正に伴い、1立方メートル当たりの均一単価101円から使用量に応じて段階的に負担額が変わるわけですが、標準的な一般家庭のモデルケースについて伺います。

答 家族4人世帯の平均使用量を40立方メートルと仮定すると、1回の検針による使用料は消費税込みで現行の4,444円から5,060円に増えます。1カ月単位で換算すると、改定による影響額は308円となる見込みです。

問 使用料単価の見直しに至る具体的な経緯について伺います。

答 下水道事業等会計は、平成26年から地方公営企業法等の改正に伴う新会計基準を適用し、独立採算制を目指していますが、一般会計から予算を繰り入れるなど、切迫した窮状にあります。なお、平成22年に使用料の改定を行って以来12年間改定を行っておらず、今後、人口減少による使用料収入の減少や、施設の老朽化による費用の増大が予想されます。こうした状況を踏まえ、下水道事業審議会の諮問により、昨年6月、使用料の改定が必要であるとの答申を受けて見直しに至りましたが、昨今の厳しい社会情勢を踏まえ、1年間の経過措置を設けています。

審査結果 原案可決

■財産の無償譲渡について

問 国の補助金を受けて整備した太田市農村環境改善センターを財産処分する際の取り扱いについて伺います。

答 補助金の対象となる建物の耐用年数が10年ほど残っていますが、期間満了までの間、当初の補助目的に沿った活用をしているか確認するよう国から指導を受けており、当該要件に則り、太田市農業協同組合へ無償譲渡を行う予定です。

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について

審査結果 原案可決



予算特別委員会

2月21日の本会議で設置された予算特別委員会に「令和5年度太田市一般会計予算について」など7議案が付託され、3月7日から9日までの3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑が行われ、採決の結果、全て可決すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、要望などを委員長報告から抜粋してお知らせします。

予算特別委員会 (R5.2.21選任)

◎白石 さと子	板橋 明
○松浦 武志	木村 浩明
前田 純也	中村 和正
松川 翼	大川 陽一
神谷 大輔	木村 康夫
八長 孝之	
高木 きよし	◎委員長 ○副委員長

一般会計

歳入

問 安定的な市税収入の確保に向けた取り組みについて、所見を伺います。

答 市税の中でも固定資産税は、経済情勢等の影響を受けづらく、基幹税目として安定的な税収入が期待できます。市街化区域編入による新築住宅の増加により、今後も安定した税収が見込まれますが、さらなる税収を確保すべく、申告に基づき計算を行う償却資産など徹底的に調査することで課税客体を適正に把握し、公平・公正な課税に努めたいと考えます。

問 国からの交付金を活用した行政のデジタル化について所見を伺います。

答 転入・転出業務において「書かない窓口」を導入し、窓口の混雑緩和に取り組む予定です。導入後は効果検証を行い、市民の利便性向上、窓口業務の効率化に向けて、全庁的なデジタル化を推進していきたいと考えます。

教育費に係る歳入

問 部活動の段階的な地域移行についての所見を伺います。

答 部活動運営の在り方検討委員会にて、おたスポーツ学校や地域の活動団体との連携について協議しています。新年度から部活動改革への支援策として、行政職員を指導者として要望のあった中学校に1名ずつ配置しますが、引き続き国と県の動向を注視しながら、生徒を第一に考えた部活動となるよう慎重に進めていきたいと考えます。

歳出

●総務費

問 マイナンバーカードの周知や窓口混雑の緩和等を目的とした本庁舎へのマルチコピー機の導入について、所見を伺います。

答 県内では4市、国内では178市町村においての導入を確認しています。端末の設置には多額の費用がかかることから、国が無償提供している「らくらく窓口証明書交付サービス」の導入も含め、検討を進めていきたいと考えます。

問 人口減少社会の進行を見据えた今後の公共施設管理の在り方について伺います。

答 公共施設等総合管理計画における施設総量の縮減率を10%から8.4%へと改定し、維持管理費や更新費の抑制を目指しています。今後も維持管理方法や運営形態の見直しによる公共施設全体の最適化、財政負担の軽減及び平準化を図るための仕組みについて、組織横断的な議論を進めていきたいと考えます。

●民生費

問 シルバー人材センターの統合について伺います。

答 市内2カ所に設置されている施設を市の中心部に統合することにより、事務の効率化と業務範囲の拡大を目指すものです。高齢者に対する就労機会の提供は、生きがいづくりの推進や健康寿命の延伸にも寄与することから、より一層の雇用創出に努めたいと考えます。

問 保育園・幼稚園の無料化に向けた子育て世帯ベーシックサービス事業の拡充について、所見を伺います。

答 本市の子育て支援事業の効果により、県内12市において上位の出生率を維持しており、今後も各種子育て支援事業の拡大により出産へのインセンティブを与えたいと考えています。少子化対策は単独部局による施策だけではなく市全体で対応すべき問題であり、財源確保と併せた段階的な実施方法も含め、検討を進めたいと考えます。

● 衛生費

問 今後の新型コロナウイルスワクチン接種について所見を伺います。

答 国からの方針を受け、春には重症化リスクの高い方への先行接種、秋にはすべての年齢を対象にした接種を自己負担なく行う予定です。予約方法等の詳細について、方針が示され次第、広報、ホームページ、SNS等を活用して、周知を図っていきたくと考えます。

問 ペーパーラボ導入事業について伺います。

答 市の廃棄文書から紙の再生を行うもので、森林伐採、紙の運搬等に係るCO₂排出量の削減に寄与するとともに、子どもたちへの環境教育にもつながるなど、さまざまな効果を生み出す事業となります。

● 労働費

問 障がい者雇用創出事業について伺います。

答 障がい者の雇用率向上を図ることを目的に、令和4年度は障がい者テレワーク雇用啓発セミナーや特別支援学校との連携セミナーを開催しました。

● 農林水産費

問 地産地消の普及促進の取り組みについて伺います。

答 地場産農産物の即売会や試食会、小学生を対象とした農業体験事業を行っています。多くの子どもたちに農業体験を通じ、食の大切さや地場産のおいしい野菜を知ってもらいたいと考えます。

問 道の駅おたの活用について所見を伺います。

答 地産地消の拠点として施設内の観光交流コーナーを積極的に活用し、本市の魅力を外に発信しています。さらなるにぎわいを創出し、愛される道の駅を目指すべく、新たなイベントや販売方法等、改善に向けて取り組んでいきたいと考えます。

● 商工費

問 デジタル地域通貨事業について伺います。

答 キャッシュレス決済の推進のため、アプリやチャージ専用カードに加え、贈り物としての需要に対応するため、使い切りカードの発行を予定しています。今後、利用範囲の拡大や行政ポイントの付与など、利用者の利便性向上に向けた諸施策を講じるなど、さらなる活用促進に努めていきたくと考えます。

● 土木費

問 道路損傷通報システムの今後の展望について伺います。

答 LINEの活用により、市民にとってより気軽に、かつ的確に損傷箇所を通報することが可能となります。市民からの情報をしっかりと精査し、迅速な補修が行えるよう有効活用を図っていきたくと考えます。

問 来年度工事が予定されているスケートボードパークについて伺います。

答 初心者から上級者に至るまで幅広

い世代で楽しむ、ナイター設備により夜間も使用可能な設計となっています。市内外から利用者が集まるなど、交流人口の増加が期待でき、他の公共施設や大型商業施設が隣接していることから、エリア全体でのにぎわいの創出を図っていきたくと考えます。

● 消防費

問 防災拠点としての新市民体育館の機能について伺います。

答 非常食、テント型パーテーション、段ボールベッド等の備蓄倉庫を有しており、避難場所の面積は2,166平方メートルで、避難者の収容人数は600人を想定しています。今後、市と施設の指定管理者において、災害時の役割分担を協定にて定めていきたくと考えます。

問 70歳以上の一人暮らし高齢者世帯への住宅用火災警報器の設置及び予防啓発について伺います。

答 消防団員との協力により、ふれあい相談員が担当している世帯への取り付けを行いました。昨今、悪質な訪問販売や詐欺等の事件が発生していることから、引き続き丁寧な対応を心がけながら、普及啓発に努めたいと考えます。

● 教育費

問 小中学校体育館へのエアコン設備設置に関し、光熱費高騰の影響が危惧されますが所見を伺います。

答 各小学校のプールサイドに太陽光発電設備の設置を進めるとともに、校舎の照明器具のLED化を検討する等、経費削減への施策に努めていきます。本事業は、夏場の熱中症予防など環境の整備が目的であることから、節約の意識にとらわれ過ぎることなく、部活動の在り方を模索しながら、より効果的な運用を図っていきたくと考えます。

問 学校内における防犯対策について伺います。

答 「不審者対応マニュアル」に沿った訓練に加え、防犯カメラの動作確認、教職員による来校者への声かけを徹底していきます。本市では、3名のスクールガードリーダーが各小学校を巡回しながら、学校内の安全対策に関わる指導や登下校の見守り等を行っており、引き続き児童生徒を守る対策を講じていきたくと考えます。

● 給与費明細等

問 計画的な人員の確保及び適正な配置の考え方について伺います。

答 今後予定される定年延長に適切に対応しつつ、組織の新陳代謝を促すため、定期的な職員の採用を継続していきます。また、適正な人材配置を念頭に職員の能力を十分に発揮できる環境を整えていきたくと考えます。

特別会計

● 国民健康保険特別会計

問 全世帯を対象とした高額療養費支給申請の簡素化について伺います。

答 手続きの簡素化に伴い窓口での手続きが減る一方、支給決定通知書の作成や一部負担金の確認等の内部事務の増加が懸念されます。現在、県を中心に実施に向けた協議を進めており、県内での統一した取り扱いが決定次第、実施時期を判断したいと考えます。

● 八王子山墓園特別会計

問 八王子山墓園の拡張について伺います。

答 既存の3,699区画はほぼ完売しており、市民から増設の要望が多く寄せられています。新たに1,000区画を増設し、現在と同価格での販売を予定しています。

● 介護保険特別会計

問 介護サービス等諸費の減額理由について伺います。

答 居宅介護サービス計画の作成に係る給付費については増額を見込む一方、コロナ禍の影響等を勘案し、地域密着型介護サービス給付費等については減額を行いました。

● 太陽光発電事業特別会計

問 太陽光発電所の警備体制について伺います。

答 これまで受けた盗難被害の状況を鑑み、部分的でなくエリア全体としてさらなる警備強化を図るべく、今後は予算額を増やし、市民が安心できるような警備体制を構築していきたくと考えます。

総括質疑

問 安定的な財源確保と効率的な財政執行について伺います。

答 市税の確保に向けて、中心市街地の再開発やスポーツを核とした魅力あるまちづくりにより、定住人口、関係人口の増加を図るとともに、市街化区域編入の拡充による固定資産税の増収など、さらなる税収の確保に努めたいと考えます。また多くの課題があるものの、ふるさと納税の強化を図っていきたくと考えます。

問 効率的な財政執行について伺います。

答 公共施設のアセットマネジメントにより必要な投資は行いつつ、施設の統合、削減を進めていきたくと考えます。

問 子育て支援のさらなる拡充について伺います。

答 国が異次元の少子化対策を表明しており、その動向を注視していきたくと考えます。本市は、国や他市に先駆けて医療費や給食費の無料化を実施していますが、今後の少子化対策として、子育て環境や就労支援、手当の充実等、無料化にこだわらず予算全体のバランスを考慮し、パッケージでの支援を検討していきたくと考えます。



5月臨時会

5月臨時会では、議長および副議長の選挙を行い、第18代議長に矢部伸幸議員、第20代副議長に高田靖議員が当選しました。

また、議会運営委員会、4つの常任委員会および2つの特別委員会の委員を選出し、それぞれ正副委員長を互選しました。さらに、一部事務組合議会議員などの選挙を行い、議会構成を決定しました。

5月臨時会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第52号	太田市教育委員会教育長任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第53号	太田市監査委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第54号	令和4年度太田市一般会計補正予算(第10号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第55号	令和4年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第56号	令和4年度太田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第57号	令和4年度太田市八王子山墓園特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第58号	令和4年度太田市介護保険特別会計補正予算(第4号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第59号	令和4年度太田市太陽光発電事業特別会計補正予算(第2号)についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第60号	太田市市税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第61号	太田市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第62号	太田市印鑑条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第63号	太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員
議案第64号	太田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成多数
議案第65号	太田市介護保険条例の一部を改正する条例についての専決処分について	省略	承認	賛成全員

3月定例会の 議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	太田市教育委員会委員任命の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第2号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第3号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第4号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第5号	太田市固定資産評価審査委員会委員選任の同意について	省略	同意	賛成全員
議案第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第8号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第9号	令和4年度太田市一般会計補正予算(第9号)について	省略	可決	賛成全員
議案第10号	令和4年度太田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第11号	令和4年度太田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
議案第12号	令和4年度太田市下水道事業等会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
議案第13号	令和5年度太田市一般会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第14号	令和5年度太田市国民健康保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第15号	令和5年度太田市後期高齢者医療特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第16号	令和5年度太田市八王子山墓園特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第17号	令和5年度太田市介護保険特別会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第18号	令和5年度太田市太陽光発電事業特別会計予算について	予算特別	可決	賛成全員
議案第19号	令和5年度太田市下水道事業等会計予算について	予算特別	可決	賛成多数
議案第20号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	総務企画	可決	賛成全員
議案第21号	太田市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第22号	公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第23号	太田市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第24号	太田市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第25号	太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第26号	太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第27号	太田市債権管理条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第28号	太田市体育施設条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
議案第29号	太田市長寿祝金条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成多数
議案第30号	太田市保育士修学資金貸付条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第31号	太田市第3子以降出産祝金支給条例の廃止について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第32号	太田市国民健康保険条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第33号	太田市新田緑のリサイクルセンター条例の廃止について	都市産業	可決	賛成全員

議案第34号	太田市農村環境改善センター条例の廃止について	都市産業	可決	賛成多数
議案第35号	太田市手数料条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第36号	太田市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第37号	太田市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第38号	太田市下水道事業区域外接続分担金に関する条例の制定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第39号	太田市公共下水道事業設置条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第40号	太田市下水道条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第41号	太田市コミュニティ・プラント条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第42号	太田市農業集落排水処理施設条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第43号	太田市戸別浄化槽の整備に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第44号	町の区域の変更について	総務企画	可決	賛成全員
議案第45号	財産の取得について	省略	可決	賛成全員
議案第46号	財産の処分について	総務企画	可決	賛成多数
議案第47号	財産の無償譲渡について	都市産業	可決	賛成多数
議案第48号	市道路線の廃止及び認定について	都市産業	可決	賛成全員
議案第49号	(仮称)太田市運動公園市民体育館建設工事請負契約の変更について	省略	可決	賛成多数
議案第50号	太田市新田クリーンセンター下水道投入施設改造工事請負契約の変更について	省略	可決	賛成全員
議案第51号	財産の取得について	省略	可決	賛成全員

《議会議案》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
議案第1号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	省略	可決	賛成全員
議案第2号	太田市議会会議規則の一部改正について	省略	可決	賛成全員
議案第3号	太田市議会委員会条例の一部改正について	省略	可決	賛成全員

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《請願》

番号	件名	付託先	審議結果	採決結果
請願第16号	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求めることについて	健康福祉	採択	賛成全員
請願第17号	「消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書」を政府に送付することを求めることについて	総務企画	不採択	賛成少数

《陳情》

番号	件名
陳情第29号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺に子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求めることについて
陳情第30号	民主主義・立憲主義の基盤である思想・良心の自由、請願権等を守ることについて
陳情第31号	庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求めることについて

太田市議会常任委員会等委員一覧表

議長 矢部 伸幸 副議長 高田 靖 監査委員 山田 隆史

(令和5年5月18日選任)

委員会名	委員名
議会運営委員会	◎高橋 えみ ○長 正祐 松川 翼 渡辺謙一郎 町田 正行 白石 さと子 久保田 俊 大川 陽一
総務企画委員会	◎木村 浩明 ○高野 博善 清水 梨花 前田 純也 長 正祐 尾内 謙一 山田 隆史 矢部 伸幸
市民文教委員会	◎八長 孝之 ○川岸 靖隆 若林 卓実 高木 きよし 高橋 えみ 大川 敬道 白石 さと子 久保田 俊
健康福祉委員会	◎松浦 武志 ○山水 めぐみ 岩瀬 僚 神谷 大輔 水野 正己 星野 一広 高田 靖
都市産業委員会	◎松川 翼 ○谷之木勇作 青木 雅浩 仁藤 すぐる 渡辺謙一郎 町田 正行 大川 陽一
議会改革推進特別委員会	◎高木 きよし ○神谷 大輔 谷之木勇作 山水 めぐみ 川岸 靖隆 八長 孝之 長 正祐 松浦 武志
広域連携調査特別委員会	◎大川 陽一 ○青木 雅浩 高野 博善 木村 浩明 松川 翼 星野 一広 渡辺謙一郎 大川 敬道

◎委員長 ○副委員長

※委員名欄の委員につきましては、議席番号の昇順で記載してあります。

会派・会名簿

(令和5年5月18日現在)

会派名	氏名
創政クラブ (11名)	○久保田 俊 青木 雅浩 川岸 靖隆 高野 博善 松川 翼 長 正祐 松浦 武志 高木 きよし 高田 靖 矢部 伸幸 大川 陽一
太田クラブ (9名)	○白石 さと子 山水 めぐみ 神谷 大輔 八長 孝之 木村 浩明 渡辺謙一郎 大川 敬道 山田 隆史 町田 正行
公明党 (4名)	○星野 一広 谷之木勇作 前田 純也 高橋 えみ

○印は代表者

会名	氏名
市民の会	尾内 謙一
日本共産党	水野 正己
弦音会	清水 梨花
参政党	仁藤 すぐる
立憲民主党	岩瀬 僚
新時代	若林 卓実

一部事務組合・審議会委員一覧表

(令和5年5月18日選任)

名称	氏名
太田市外三町広域清掃組合議会	矢部 伸幸 前田 純也 神谷 大輔 木村 浩明 長 正祐 松浦 武志
群馬県後期高齢者医療広域連合議会	矢部 伸幸
太田市都市計画審議会	矢部 伸幸 八長 孝之 木村 浩明 松川 翼 松浦 武志
太田市土地開発公社	理事 矢部 伸幸 八長 孝之 木村 浩明 松川 翼 松浦 武志
	監事 久保田 俊
群馬東部水道企業団議会	矢部 伸幸 白石 さと子 大川 陽一

(凡例)

● 議席番号・氏名



写真

● 住所
● 電話番号
● 党派・会派または会

新議員を紹介します

4月23日の選挙で30人の議員が
選出されましたので紹介します。

1 わかばやし たくみ
若林卓実



内ヶ島町1322番地67
48-6806
無所属・新時代

2 いわ せ りょう
岩瀬 僚



成塚町150番地383
37-6340
立憲民主党・立憲民主党

3 たに の きゆうさく
谷之木勇作



新井町82番地13
090-3249-8710
公明党・公明党

4 さんすい
山水めぐみ



西長岡町251番地8
070-4700-0294
無所属・太田クラブ

5 あお き まさひろ
青木雅浩



城西町31番地1
47-5680
無所属・創政クラブ

6 かわ ぎし やすたか
川岸靖隆



山之神町393番地2
090-4886-3388
無所属・創政クラブ

7 たか の ひろよし
高野博善



下田島町1243番地43
080-9218-9112
無所属・創政クラブ

8 にとう
仁藤すぐる



藤久良町55番地22
080-4057-9696
参政党・参政党

9 し みず り か
清水梨花



新野町825番地15
31-7508
無所属・弦音乐会

10 まえ だ じゅん や
前田純也



新井町199番地1
46-1125
公明党・公明党

11 かみ や だいすけ
神谷大輔



牛沢町86番地6
090-4958-5881
無所属・太田クラブ

12 はっ ちよう たか ゆき
八長孝之



内ヶ島町369番地4
49-2477
無所属・太田クラブ

13 き むら ひろ あき
木村浩明



大原町1168番地7
0277-78-5150
無所属・太田クラブ

14 まつ かわ つばさ
松川 翼



由良町1556番地7
080-2052-9202
無所属・創政クラブ

15 ちょう ただ すけ
長 正祐



南矢島町408番地
38-5977
無所属・創政クラブ

16 まつ うち たけ し
松浦武志



粕川町476番地3
52-4990
無所属・創政クラブ

17 たか ぎ
高木きよし



亀岡町660番地3
52-3430
無所属・創政クラブ

18 みず の まさ み
水野正己



石原町502番地1
いずみハイツ石原 I-106号
58-9922
日本共産党・日本共産党

19 お ない けん いち
尾内謙一



寺井町687番地
37-0480
無所属・市民の会

20 たか はし えみ
高橋 えみ



新田上田中町134番地3
56-2050
公明党・公明党

21 ほし の かず ひろ
星野一広



丸山町1309番地
090-6102-6387
公明党・公明党

22 わたなべけんいちろう
渡辺謙一郎



只上町560番地1
78-3010
無所属・太田クラブ

23 おお かわ のり みち
大川敬道



新田赤堀町525番地
56-2642
無所属・太田クラブ

24 やま だ たか し
山田隆史



鳥山上町1401番地2
37-0927
無所属・太田クラブ

25 まち だ まさ ゆき
町田正行



大原町2160番地
0277-78-4800
無所属・太田クラブ

26 しらいし さとこ
白石さと子



龍舞町794番地1
45-9072
無所属・太田クラブ

27 たか だ やすし
高田 靖



藤阿久町370番地5
090-4828-4895
無所属・創政クラブ

28 や べ の ぶ ゆき
矢部伸幸



矢場町3236番地5
46-4666
無所属・創政クラブ

29 く ぼ た たかし
久保田俊



天良町12番地3
37-5152
無所属・創政クラブ

30 おお かわ よう いち
大川陽一



本町47番15号
22-2966
無所属・創政クラブ